

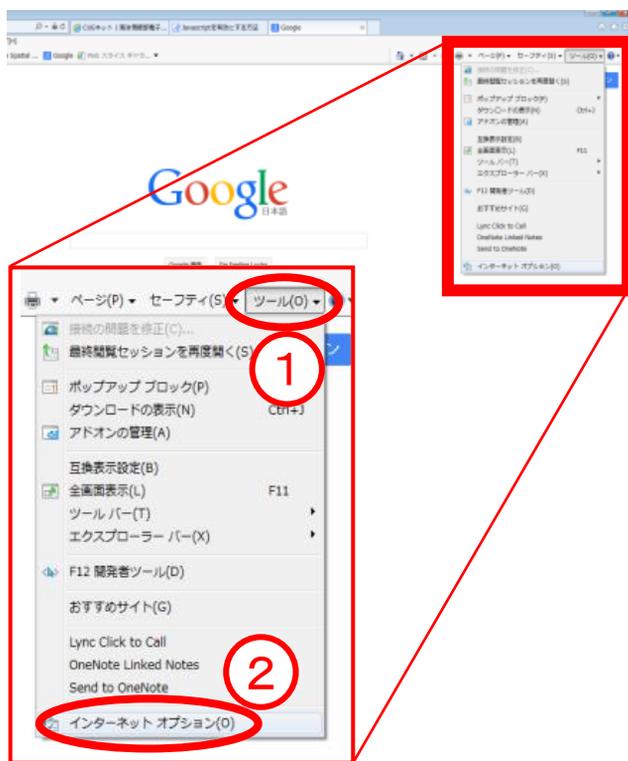
# JavaScript を有効にする方法について

※ver.の違いで方法が異なるときは各項目の赤枠の注意書きを参照してください。

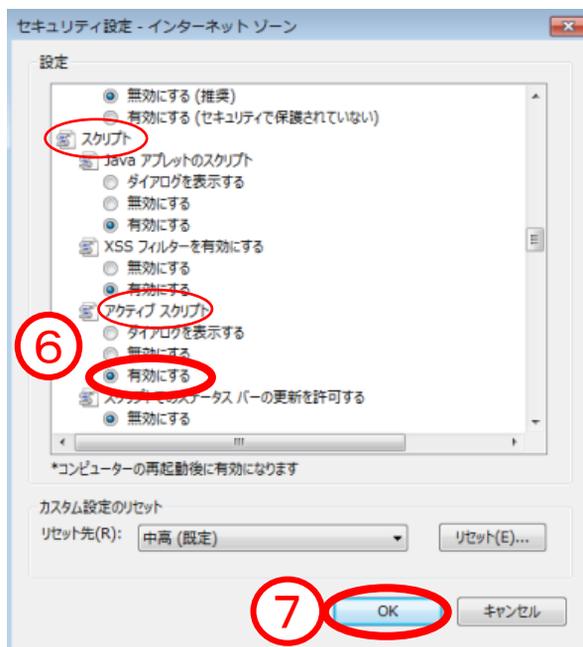
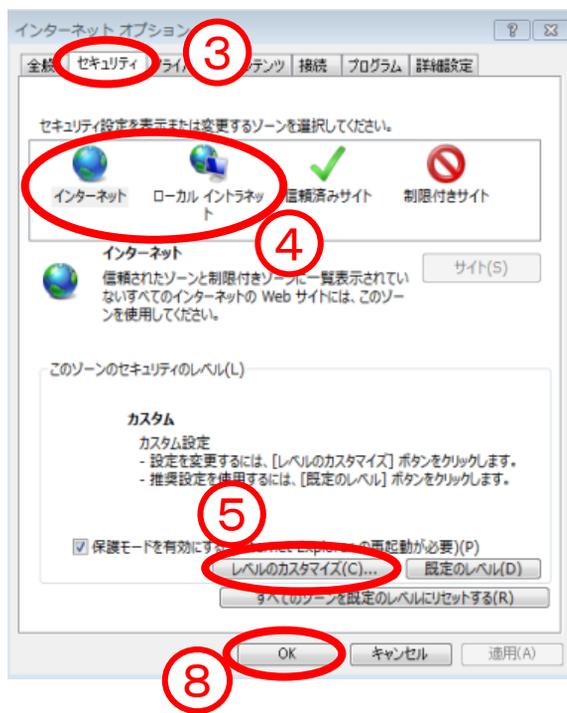
1. Internet Explorer (ver.6.0 - 11.0)
2. Google Chrome (ver.34.0.1847.137 m)
3. Fire Fox (ver.29.0.1)

## 1. Internet Explorer (ver.6.0 - 11.0) の場合

- ①② ツールバーの「ツール」から「インターネットオプション」をクリックします。
- ③ インターネットオプションが開いたら、「セキュリティ」タブをクリックします。
- ④ JavaScript を有効にしたいゾーンを選択します(多くの場合はインターネット)。
- ⑤ 「レベルのカスタマイズ」をクリックします。
- ⑥ セキュリティ設定が開くので、「スクリプト」内の「アクティブスクリプト」を「有効にする」を選択します。
- ⑦⑧ 「OK」をクリックします。



これで JavaScript が有効になります。





## 2. Google Chrome (ver.34.0.1847.137 m) の場合

- ① 右上にある「**ツールボタン**」をクリックします。
- ②③ 「**ツール**」→「**JavaScript コンソール**」をクリックします。
- ④ ブラウザ下部にコンソールが出てくるので、灰色のバーの右部、**歯車のマーク**(Settings、)をクリックします。
- ⑤ Settings 画面が出てくるので、Settings 画面左上にある「**Disable JavaScript**」の**チェックを外します**。

これで JavaScript が有効になります。



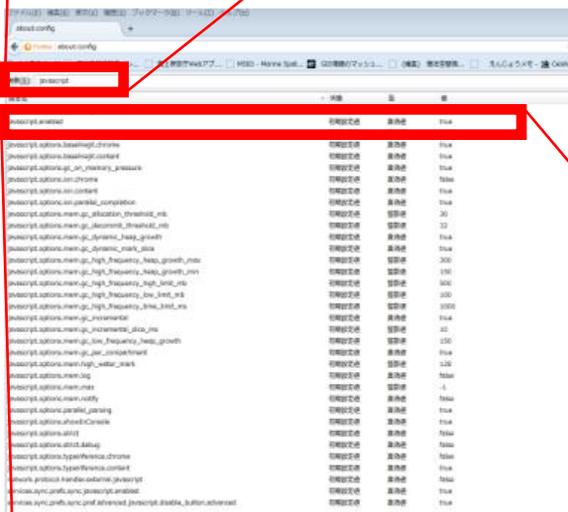
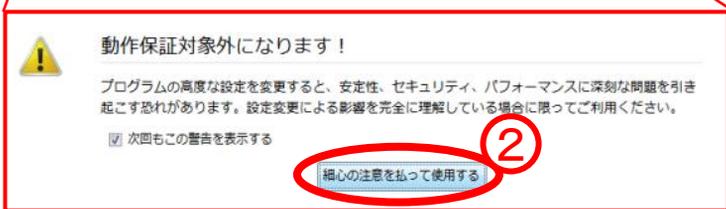
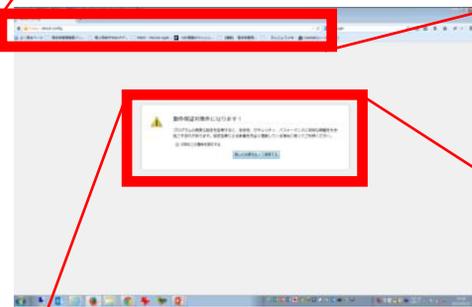
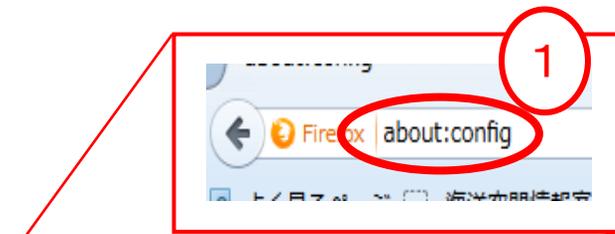
**Google Chrome の ver. が異なるときは以下をご参照ください。**

1. Chrome メニューに移動し、「**オプション**」(もしくは「**設定**」)を選択します。
2. **高度な設定** タブを選択します。
3. **プライバシー** で**コンテンツの設定**をクリックします。
4. **Javascript** タブで「**すべてのサイトで Javascript の実行を許可する**」を選択します。
5. ウィンドウを閉じます。
6. ページを更新します。

### 3. Fire Fox (ver.29.0.1)の場合

- ① アドレスバーに「**about:config**」と入力し、Enterキーを押します。
- ② 「**細心の注意を払って使用する**」をクリックします。
- ③ 上部の検索欄に「**javascript**」と入力します。
- ④ 検索結果の上部に表示される「**javascript.enabled**」の欄をダブルクリック(もしくは右クリック→「切り替え」)して値を「**true**」にします。

これで Javascript が有効になります。



**Fire Fox の ver. が異なる**とき、以下をご参照下さい。

1. ツールバーの「**ツール**」→「**オプション**」をクリックします。
2. 「**コンテンツ**」タブをクリックします。
3. 「**JavaScript を有効にする**」をチェックします。
4. ウィンドウを閉じます。
5. ツールバーの **再読み込み** ボタンをクリックします。

